



笠原小学校創立150周年

支えてきた150年 未来へ向かって200年

浅羽学園 袋井市立笠原小学校 学校だより 令和5年9月27日

教育活動中間報告～学校アンケートより～

I 7月（1学期末）アンケート結果の傾向と分析

肯定率…「あてはまる」の評価を「概ね満足している」ととらえた割合。※下段は（R4前・後期）

評価項目（太枠がR5重点項目）		児童(%)	保護者(%)	教職員(%)
1	学校が楽しい	65 (前63,後62)	47 (前43,後56)	64↑ (前50,後55)
2	みんなで何かをすることは楽しい	75 (前74,後76)	54 (前56,後64)	82 (前83,後82)
3	「なりたい自分（なりたい〇年生）」に近づいた (生活づくり)	54 (前49,後58)	18↑ (前7,後6)	0↓ (前17,後18)
4	気持ちの良い挨拶をしている	59 (前54,後61)	28 (前32,後34)	18↓ (前42,後27)
5	「ありがとう」の気持ちを伝えた (生活づくり)	67	36	36
6	友達と一緒に学習するのは楽しい	77 (前75,後74)	39↓ (前41,後51)	73 (前75,後64)
7	授業へ主体的に取り組んでいる	57 (前52,後57)	31↑ (前20,後27)	36 (前33,後36)
8	授業で自分の考えを進んで伝えた (学びづくり)	47 (前50,後49)	16 (前19,後19)	9 (前25,後9)
9	信頼できる先生がいる	73↑ (前62,後69)	23↓ (前30,後32)	
10	本を読むことが楽しいと感じる (学びづくり)	63	23	18

○全体的な評価について

- ・ 昨年の同時期と比較して、数値の上がっているものが多い。
- ・ 本を読むことを楽しむことは目標の数値に届いている。授業については、学びを楽しんでいる姿は想像されるが、自分の考えを進んで伝えることと十分に直結していない。実態を踏まえて、対話・議論の場の持ち方について検討したい。
- ・ 感謝の気持ちは、挨拶に比べて伝えている自覚がある。なりたい自分（なりたい〇年生）の認識については差を感じる。教師側の児童観が子どもたちと共有出来ているか確認したい。
- ・ 「信頼できる先生がいる」は、寄り添う姿勢が受け手の子どもたちに伝わっている。子どもたちの感じ方が家庭に届くよう、地域・家庭への情報発信に力を入れたい。